

10<sup>th</sup>  
HAKUJU HALL

トークイベント「音楽の未来を語る」第2回

古澤巖 × 齋藤孝

音楽における身体性

2013.5.29 (wed) 19:30 自由席 1回券：1,000円

高い音楽性と自由な発想力が人気のヴァイオリニスト古澤巖と、教育学・身体論・コミュニケーション論で注目を集める齋藤孝。居合いにも力を注ぐ古澤と、齋藤氏が音楽の中における身体性を語ります。



古澤巖 (ヴァイオリニスト)



写真提供：草思社

齋藤孝 (明治大学教授)

**古澤巖 (ヴァイオリニスト) Iwao Furusawa, violinist**

1987年帰国後、葉加瀬太郎等と新しいコンサート創りを始め、現在に至る。

SONYで30枚ほどのCD制作後、avex(高橋悠治 duo)を経て、2006年HATSに移籍。

「バイオリンサミット dvd」、葉加瀬とのDuoアルバム「Time has come」、バイオリンブラザーズ dvd、ゴールドディスク大賞企画賞を受賞した「Dreams」シリーズ、4枚の「Dandyism」シリーズを制作。最新アルバムは Le Grand Amour2 作目の「想いの届く日」。雅楽の東儀秀樹とは、互いに楽曲を提供し、毎年全国ツアーを行う。

また、木下グループ音楽部門「LIVELOVE」レーベルの代表を務め、新しいコンサートの制作やアーティストのプロデュース、音楽をどこまでもの理念の下、日本中の神社仏閣を巡っている。

**齋藤孝 (明治大学教授) Takashi Saito, professor**

1960年、静岡生まれ。東京大学法学部卒業。同大学院教育学研究科博士課程を経て現職。専門は教育学、身体論、コミュニケーション論。『身体感覚を取り戻す』(NHK出版)で新潮学芸賞受賞。『声に出して読みたい日本語』(草思社 毎日出版文化賞特別賞、2002年新語・流行語大賞ベスト10)がシリーズ260万部のベストセラーになり、日本語ブームをつくった。著書に、『齋藤孝の天才伝 モーツァルト』(大和書房)『三色ボールペンで読む日本語』(角川文庫)『理想の国語教科書』(文藝春秋)『読書力』『コミュニケーション力』『古典力』(岩波新書)『質問力』『段取り力』(ちくま文庫)『現代語訳 学問のすすめ』『現代語訳 論語』(ちくま新書)『1分で大切なことを伝える技術』(PHP新書)など多数。TBSテレビ「情報7days ニュースキャスター」コメンテーター、NHK教育テレビ「芸術劇場」「N響アワー」などテレビ出演多数。NHK教育テレビ「にほんごであそぼ」総合指導。